



平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 8 月 10 日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2831 URL <http://www.hagoromofoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝口 康博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 池田 憲一 TEL (054) 354-5000
 四半期報告書提出予定日 平成 24 年 8 月 13 日 配当支払予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	19,298	△6.4	△422	—	△197	—	△36	—
24 年 3 月期第 1 四半期	20,624	△1.0	593	△25.9	799	△21.2	426	△28.6

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 1 四半期 △354 百万円 (-%) 24 年 3 月期第 1 四半期 401 百万円 (8.7%)

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 3 月期第 1 四半期	△1.92	—
24 年 3 月期第 1 四半期	20.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 3 月期第 1 四半期	49,905	21,278	42.6	1,129.78
24 年 3 月期	49,419	21,774	44.1	1,156.11

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 1 四半期 21,278 百万円 24 年 3 月期 21,774 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25 年 3 月期	—	—	—	—	—
25 年 3 月期 (予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期 (累計)	38,500	△3.6	△600	—	△300	—	△300	—	△15.93
通期	77,400	1.0	△600	—	0	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（－） 除外 一社（－）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	20,650,731株	24年3月期	20,650,731株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,816,785株	24年3月期	1,816,785株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	18,833,946株	24年3月期1Q	20,495,376株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は平成24年8月8日に終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
5. 平成25年3月期 第1四半期決算短信（連結）補足説明	10
(1) 売上高・利益の増減要因等	10
(2) 販売費及び一般管理費の内訳	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

東日本大震災の復興需要を背景として、個人消費は一部回復の兆しが見られたものの、景気の先行き不透明感から、食品業界では消費者の節約志向が続きました。

このようななか、当社グループでは「人と自然を、おいしくつなぐ」をテーマに、価値訴求型の販売促進を実施しました。とくに「かつのりサラダ」のテレビCMを継続的に投入し、小売店の店頭でもこれと連動した販売促進企画を展開することで、新しいサラダメニューの定着と新たな需要の掘り起こしに努めました。

しかしながら、ツナ製品の主原料価格が高値水準で推移し続けたことを受け、販売奨励金を削減したことから販売機会が減少し、売上高は192億98百万円(前年同期比6.4%減)となり、売上総利益も減少しました。販売費、一般管理費の削減に努めたものの、営業利益は△4億22百万円(前年同期は5億93百万円)、経常利益は△1億97百万円(同7億99百万円)、四半期純利益は△36百万円(同4億26百万円)となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

(単位：千円、%)

製品群		期別	前年同期		当第1四半期		増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	率
製品	家庭用食品	ツナ	9,576,123	46.5	8,143,723	42.2	△1,432,399	△15.0
		デザート	948,364	4.6	1,117,113	5.8	168,749	17.8
		パスタ&ソース	2,333,334	11.3	2,063,122	10.7	△270,211	△11.6
		総菜	1,550,464	7.5	1,560,182	8.1	9,718	0.6
		削りぶし・海苔・ふりかけ類	1,572,835	7.6	1,481,445	7.6	△91,390	△5.8
		ギフトセット・その他食品	1,074,512	5.2	1,156,271	6.0	81,759	7.6
		計	17,055,634	82.7	15,521,860	80.4	△1,533,773	△9.0
	業務用食品	2,856,425	13.9	3,125,575	16.2	269,149	9.4	
	ペットフード・バイオ他	540,731	2.6	498,817	2.6	△41,914	△7.8	
	計	20,452,791	99.2	19,146,252	99.2	△1,306,539	△6.4	
その他		171,724	0.8	152,245	0.8	△19,479	△11.3	
合計		20,624,516	100.0	19,298,497	100.0	△1,326,018	△6.4	

(注) 1 上記金額は消費税等を含みません。

2 製品群区分の表示について、前期までの「花かつお・海苔・ふりかけ類」を今期より「削りぶし・海苔・ふりかけ類」に変更しました。

「ツナ」では、主力のきはだ鮪製品とかつお製品の販売が大幅に落ち込み、「シーチキンフレック」を中心とするびんが鮪製品の販売で底上げを図りましたが、落ち込みを補いきれず、当製品群の売上高は前年同期比15.0%減少しました。

「デザート」では、震災の影響から資材の供給不足により前期一時販売を休止した「朝からフルーツ」シリーズの回復や、食べきりサイズの「おやつにフルーツ」シリーズの販売機会の増加により、当製品群の売上高は同17.8%増加しました。

「パスタ&ソース」では、富士山パスタプラントの本格稼働にあわせ、新しいパッケージデザインで訴求したパスタ類の販売促進に努めましたが、長引く円高による安価な輸入品の増加等の影響があり、当製品群の売上高は同11.6%減少しました。

「総菜」では、「朝からフルーツ」シリーズ同様、一時販売を休止した青魚缶詰の「健康」シリーズをリニューアルし販売が回復したことで、当製品群の売上高は同0.6%増加しました。

「削りぶし・海苔・ふりかけ類」では、「かつのりサラダ」のメニュー提案による販売促

進を強化し、「サラのり」を中心に順調な販売となりました。しかしながら、ふりかけ類が競合他社による販売攻勢を受け、当製品群の売上高は同 5.8%減少しました。

「ギフトセット・その他食品」では、バラエティギフト等は前年同期並みの販売となりましたが、ギフトパーツ（ギフトセットの構成部品）の販売が好調に推移し、当製品群の売上高は同 7.6%増加しました。

「業務用食品」では、CVSや外食ユーザー向けのツナ製品やコーン製品の販売が好調に推移し、当製品群の売上高は同 9.4%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、国内の魚粉相場が下落したことを受け、販売価格が低下し、当製品群の売上高は同 7.8%減少しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の内容

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より4億86百万円増加して、499億5百万円となりました。これは、主に投資有価証券が3億65百万円減少したものの、原材料及び貯蔵品が12億16百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より9億82百万円増加して、286億27百万円となりました。これは、主に未払金が10億55百万円減少したものの、短期借入金が11億50百万円、販売促進引当金が13億85百万円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より4億95百万円減少して、212億78百万円となりました。これは、主に利益剰余金が1億77百万円、その他有価証券評価差額金が3億7百万円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の44.1%から42.6%になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期累計および通期連結業績予想については、平成24年8月6日の発表から変更いたしません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (減価償却方法の変更)

当社および連結子会社は、法人税法の改正にともない、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法にもとづく減価償却方法に変更しています。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	886,800	960,084
受取手形及び売掛金	14,402,058	14,462,591
商品及び製品	5,805,832	5,740,655
仕掛品	128,411	139,686
原材料及び貯蔵品	3,019,874	4,236,571
その他	2,653,216	2,331,657
貸倒引当金	△1,731	△1,871
流動資産合計	26,894,463	27,869,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,081,313	5,032,336
土地	4,826,942	4,826,942
その他(純額)	3,694,415	3,643,601
有形固定資産合計	13,602,671	13,502,880
無形固定資産		
	292,524	271,310
投資その他の資産		
投資有価証券	8,318,975	7,953,797
その他	334,702	330,344
貸倒引当金	△23,709	△21,834
投資その他の資産合計	8,629,967	8,262,307
固定資産合計	22,525,163	22,036,497
資産合計	49,419,626	49,905,873
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,836,709	12,856,744
短期借入金	4,500,000	5,650,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
未払金	3,814,673	2,759,497
未払法人税等	9,379	3,780
売上割戻引当金	26,041	144,606
販売促進引当金	—	1,385,733
賞与引当金	397,372	601,322
役員賞与引当金	37,500	—
その他	349,331	641,528
流動負債合計	23,371,007	24,443,212
固定負債		
長期借入金	1,200,000	1,200,000
退職給付引当金	660,034	669,886
役員退職慰労引当金	592,569	586,306
資産除去債務	16,140	16,221
その他	1,805,809	1,712,107
固定負債合計	4,274,553	4,184,522
負債合計	27,645,560	28,627,735

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,512	942,512
利益剰余金	18,268,094	18,090,727
自己株式	△2,147,889	△2,147,889
株主資本合計	18,504,386	18,327,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,729,126	3,421,720
繰延ヘッジ損益	31,293	△11,554
為替換算調整勘定	△490,739	△459,047
その他の包括利益累計額合計	3,269,680	2,951,118
純資産合計	21,774,066	21,278,137
負債純資産合計	49,419,626	49,905,873

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	20,624,516	19,298,497
売上原価	12,912,655	13,037,553
売上総利益	7,711,861	6,260,943
販売費及び一般管理費	7,118,813	6,683,615
営業利益又は営業損失(△)	593,047	△422,671
営業外収益		
受取利息	149	100
受取配当金	66,423	87,583
持分法による投資利益	12,866	14,565
受取手数料	100,084	90,132
その他	45,525	58,344
営業外収益合計	225,049	250,725
営業外費用		
支払利息	1,221	11,462
売上債権売却損	2,551	3,874
貸貸収入原価	2,694	3,601
たな卸資産処分損	4,518	393
その他	7,761	5,787
営業外費用合計	18,747	25,119
経常利益又は経常損失(△)	799,349	△197,065
特別利益		
固定資産売却益	—	449
補助金収入	—	174,035
特別利益合計	—	174,484
特別損失		
貸倒引当金繰入額	47	—
固定資産除却損	398	11,861
投資有価証券評価損	6,449	202
特別損失合計	6,896	12,064
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	792,453	△34,644
法人税等	365,670	1,467
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	426,783	△36,112
四半期純利益又は四半期純損失(△)	426,783	△36,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	426,783	△36,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,102	△307,405
繰延ヘッジ損益	△18,105	△42,848
持分法適用会社に対する持分相当額	5,308	31,692
その他の包括利益合計	△24,900	△318,561
四半期包括利益	401,883	△354,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	401,883	△354,673
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、食品事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 平成25年3月期 第1四半期決算短信(連結) 補足説明

(1) 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円、%)

	前年同期	当第1四半期	前年同期比		前年同期比増減要因等
			金額	率	
売上高	100.0 20,624	100.0 19,298	△1,326	93.6	販売函数 △5.7% △278千函 製品群別売上高 ・ツナ △15.0 △1,432百万円 ・パスタ&ソース △11.6 △270 ・業務用食品 +9.4 +269 ・デザート +17.8 +168
売上原価	62.6 12,912	67.6 13,037	124	101.0	・売上原価 +1.0% +124百万円 ・売上原価率: 原材料価格の上昇 +5.0ポイント
売上総利益	37.4 7,711	32.4 6,260	△1,450	81.2	
販売費及び一般管理費	34.5 7,118	34.6 6,683	△435	93.9	・販売奨励金 △9.9% △452百万円 ・荷造運賃 △3.7 △20 ・広告宣伝費 +17.5 +63
営業利益	2.9 593	△2.2 △422	△1,015	-	
営業外損益	1.0 206	1.2 225	19	109.4	(収益) ・受取配当金 +31.9% +21百万円
経常利益	3.9 799	△1.0 △197	△996	-	
特別損益	△0.0 △6	0.8 162	169	-	(利益) ・補助金収入 174百万円計上
税金等調整前四半期純利益	3.9 792	△0.2 △34	△827	-	
法人税等	1.8 365	0.0 1	△364	0.4	
四半期純利益	2.1 426	△0.2 △36	△462	-	

設備投資額	1,034	261	△772	25.3	無形固定資産含む
減価償却費	197	377	179	191.0	無形固定資産分含む

《ご参考》

(単位: 円/kg、%)

きはだ鮪価格	676.5	610.9	△65.6	90.3	出所: 水産庁「産地水産物調査」 各冷凍品の4~6月平均価格 (当社で月次価格を水揚量により加重平均した)
かつお価格	155.3	190.1	34.8	122.4	

(2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位：百万円、%)

	前年同期	当第1四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金 (引当金繰入額含む)	4,575	4,123	△ 452	90.1
広告宣伝費	363	427	63	117.5
荷造運賃	554	533	△ 20	96.3
保管料	201	196	△ 4	97.7
役員報酬	95	83	△ 11	87.7
給料及び手当	440	426	△ 14	96.8
賞与引当金繰入額	119	120	0	100.8
退職給付費用	49	49	0	99.9
旅費及び交通費	65	77	12	118.3
減価償却費	67	85	17	126.5
賃借料	119	115	△ 3	96.7
研究開発費	60	55	△ 4	92.3
その他	406	389	△ 17	95.8
合計	7,118	6,683	△ 435	93.9